

クラウドで運用する 「日報」×「人事評価制度」で

そんごく   あしたのチーム

会社が変わる!

中小企業が今すぐ取り組むべき
「本物の」働き方改革

社内じゃ決して目立つ社員
じゃなかったけれど、
「社長、この会社に入った
おかげでマイホームが
買えました」と言われた。
人事評価制度、
作って良かったと思った。

テーマ1:

結果だけじゃない、プロセス評価で
社員の行動が変わる「人事評価制度」

- ・人事評価制度は給与を決めるためだけの仕組みではない。社長と社員の頑張る方向を一致させ、社員の成長の道筋を示すもの。
- ・人事評価制度と毎日の行動をリンクさせ、目標達成に向かう「正しい頑張り」を促す
- ・人事評価制度のない会社には、社員は将来の希望を見いだせない。それが採用や定着にも影響を及ぼす。人事評価制度構築は、人材確保への近道。
- ・会社の成長、業務の変化に合わせて人事評価制度も進化させる。制度をフィットさせ形骸化を防止する。
- ・紙やエクセルの運用では限界がくる。制度の運用を楽にタイムリーにするクラウドシステム、今、話題のあしたのチームの「ゼットイ評価!」とは。

大事なプレゼンが成功した
不安だったけれど社長が
日報に書いてくれた、
「いいね、頑張りよ!」
その一言が背中を押して
くれた。
ちゃんと見てくれて、
それが湧いている、

開催要項

◆2019年2月19日(火)

【時間】 13:15 受付開始
13:30~16:30

【会場】 高崎商工会議所
第2会議室
高崎市問屋町2-7-8

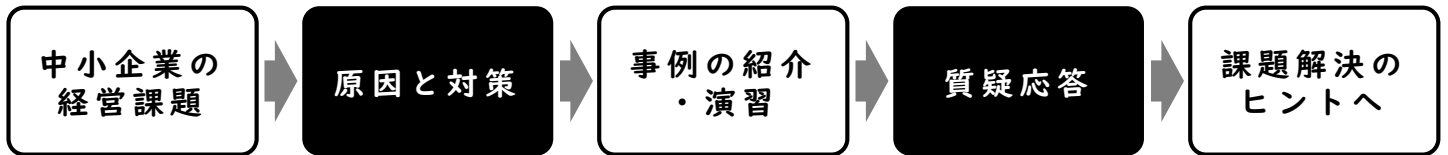
【参加費】 無料

テーマ2:

「日報」が可能にする!社員が自信を持って
行動する細かくてタイムリーなフォロー

- ・「管理・監視」されたらうっとうしい、けれど、「状況を見守って」くれて適切にフォロー、アドバイスしてくれたら、とても心強い。
- ・「目標」を立てても動かない、のではなく、動けないだけ。ふと迷って道が見えなくなった時、手段が分からなくなった時、少しだけ手を差し伸べてくれたら、社員はちゃんと歩きはじめる。
- ・そうして、毎日ほんの少しの歩留まりを良くしていくと、やがて大きな生産性向上に繋がる。
- ・「日報」が日々の社員の取り組み、頑張り、思い、成長の足跡になる。数字には直接現れてこないことも、見える形で残り、会社の中に浸透し、組織風土となり、何にも代えがたい会社の財産となる。

セミナーの特徴



報連相が出来ない、新しい取り組みが忙しさを理由に続かない、管理職が管理職の仕事をしていない、人が育たない、人が定着しない、業績が上がらない…など、取り組みの実行を阻む、中小企業の特に人に関するいろんな「あるある」の原因を考えて対策を打つ、効果が出た事例の紹介や仕組みづくりの一部を演習を通じて体験できる、少人数制なので質疑応答で聞きたいことが聞ける、自社の経営課題解決のヒントになる。

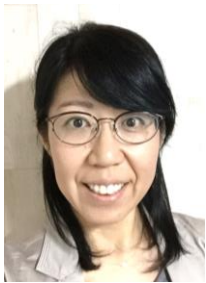
5. 上司のフォローと仲間同士の共感の重要性

- 上司・リーダーからのリアルタイムなコメント、アドバイスが部下にとって何よりの「栄養」。
- 部下にとって一番嫌なのは、上司に放っておかれているのでは、無関心なのでは、と感じること。耳の痛い指摘、アドバイスだとしても「自分のことを見てくれている」がうれしい。



するカギは「上司・リーダー」。そして仲間同士の共感。分に関心を持ってくれている、のを実感できることで、認知欲が満たされ、組織の「心理的安全性」も育まれる。から始まる成功循環モデルのグッドサイクルが回る。

講師紹介



株式会社自主管理経営
専務取締役 吉川 ゆみ
福岡県豊前市出身

経営学修士 (MBA)、あしたの給与コンサルタント、経営人事コンサルタント
大学卒業後、中国上海市に語学留学、その後、中国にて航空会社、日系企業の中国進出を支援するコンサルティング会社に勤務。中小企業の経営革新・改善を「コンシェルジュ」的な位置づけでサポート。中小企業の人事労務の各種問題にも対応。直近では、人材育成・業績向上システムとしての人事評価制度の普及に取り組んでいる。あいおいニッセイ同和損保等、中小企業向け労務リスクセミナー等講師経験多数

株式会社アイトカム
代表取締役 諏訪部 彩
神奈川県藤沢市出身

(株)ワーク・ライフバランス認定ワーク・ライフバランスコンサルタント、ソフトウェア開発技術者、テクニカルエンジニア (ネットワーク)、キャリアコンサルタント取得
高校時代ソフトボールで全国優勝 (投手)、その後実業団にて4年間選手生活を送る。
引退後に専門学校へ入学しそのまま母校へ講師として就職、基本情報技術者と日商簿記2級を目指すクラスを担当。現在、Excel等の普段の業務で使用するソフトを活用した、中小企業でも取り組めるIT活用業務効率化支援を得意とする。



お申込み・お問合せ

社会保険労務士法人CWM総研
さいたま市北区盆栽町113ガーデンビューハウス205号
TEL: 048-871-9868 担当: 三浦、大塚

ホームページからも
お申込みいただけます♪
<http://www.imc-sr.jp>

お申込み欄				TS
会社名				
役職		氏名		
住所				
TEL		Mail		

📩お申込み FAX: 048-871-9869